

学習課題(中学校2年生)



【国語】

<学習内容>

○教科書「魅力を効果的に伝えよう（P184～185）」を読んで、鑑賞文を書き、家族の人に読んでもらおう。

<取り組み方>

(1)教科書「魅力を効果的に伝えよう」（P184～185）を読んで、鑑賞文を書く手順や美術作品を鑑賞するときの観点などを確認しよう。

(2)美術作品を鑑賞しよう。

※美術作品は、教科書 P171～173、180～181 の中から選んでもよいですし、美術の教科書や資料集から選んでも構いません。

①自分の選んだ美術作品の魅力を一文で表してみよう。

②P185 の観点を参考に、①の根拠を具体的に書き出してみよう。

また、感じたことや想像したことも書いておこう。

③感じたことを表す語句を色々と考えて表現を工夫してみよう。

(3)200 字程度の鑑賞文を書こう。

※読み手に作品の魅力が生き生きと伝わるように表現の効果を工夫してみよう。

※書いた文章を表現のしかたに着目して読み返し、読みやすく具体的にわかりやすい文章になっているか確認し、推敲しよう。

(4)書いた鑑賞文を家の人に読んでもらい、感想をもらおう。

※(1)～(4)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※(4)について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人があると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。

<学習のヒント>

文章の組み立てが難しいと思う人は、教科書 P185 下段の例文を参考に、自分の考えた作品の「魅力」⇒根拠となる具体的な特徴などの「魅力の具体的な説明」⇒「まとめ」の順で書いてみよう。

※書き上げた鑑賞文を読み返し、書き出しの「魅力」と「まとめ」の関係がどのようになっているかを確認することも大切です。